

オーク材ユニットシェルフ・小・基本セット オーク材ユニットシェルフ・中・基本セット オーク材ユニットシェルフ・大・基本セット

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	2 ～ 3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5 ～ 7
ご使用方法	8 ～ 9
お手入れ方法	9 ～ 10
ご使用に際して	10
製品仕様	11
お問い合わせ先	11

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。



警告



禁止

- お子様が商品にぶら下がったり、登ったりさせないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 商品の上に立ったり、腰かけたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。バランスを崩し転倒したり商品の破損によりケガの原因になることがあります。
- 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部に重たいものは置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをすることがあります。
- 商品の近くでストーブなどの暖房器具を使用しないでください。引火して火災の原因となります。
- 商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し漏電や火災の原因になることがあります。
- 不要になった包装材料のプラスチック製の袋は乳幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどした時に口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。
- フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届く所に置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。



行う

- AV機器を置く場合は、そのAV機器の取扱説明書をよく読み正しく設置してください。また、十分に隙間をあけて通気性をよくしてご使用ください。電気製品の故障や火災の原因となります。
- 建物の壁や床、天井等に固定用金具（専用もしくは市販）や固定部材でしっかりと帆立を固定してください。地震などで商品が倒れ、ケガをすることがあります。



注意



禁止

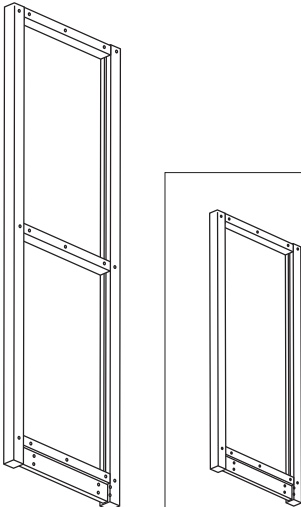
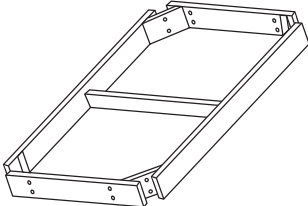
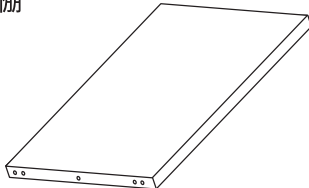
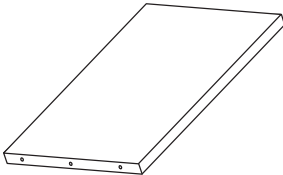
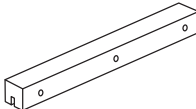
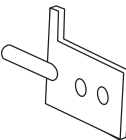
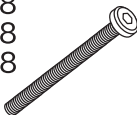
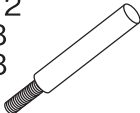
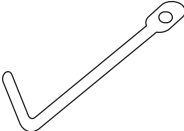
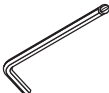
- 商品を連結した状態で持ち上げないでください。落下によるケガの原因になることがあります。
- 可動棚を持って、持ち上げないでください。棚板がはずれてケガや器物破損の原因となります。

⚠ 注意	
 禁止	● 組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分が外れてケガの原因になることがあります。 ● 移動する際は、引きずらないでください。商品の破損、床面へのキズの原因となります。 ● 用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。 ● 耐荷重を超えて物を載せたり、耐荷重内でも一部に片寄って載せたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。 ● 修理及び改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ● 屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化により、ケガをする原因となります。
 行う	● ボルトなどフィッティングパーツのゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら締め直してください。そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。 ● 各部にグラツキや異音など異常がないか定期的に点検し、異常が認められた場合は使用を中止してください。 ● 本体が破損した場合は、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用しますとケガをするおそれがあります。 ● 使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。ホルムアルデヒド放散量の少ない木材を使用しておりますが、ホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に過敏な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。 ● 壁から少し離して設置してください。壁に直接触れていると、壁紙が変色することがあります。 ● 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業をされると、商品の破損や落下などによりケガの原因となります。 ● 移動する際は、収納物を取り除いてから、2人以上で移動させてください。 1人で引きずったりするなど無理に移動させるとケガや破損の原因となります。 ● 引越しなどで移動する際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツが外れて、ケガや商品が破損する原因となります。 ● 強度を保つために必要なパーツ（「パーツの必要数について」を参照）は取り付けた状態で使用してください。強度パーツが不足していると強度が低下し、揺れや破損によりケガをする原因となります。

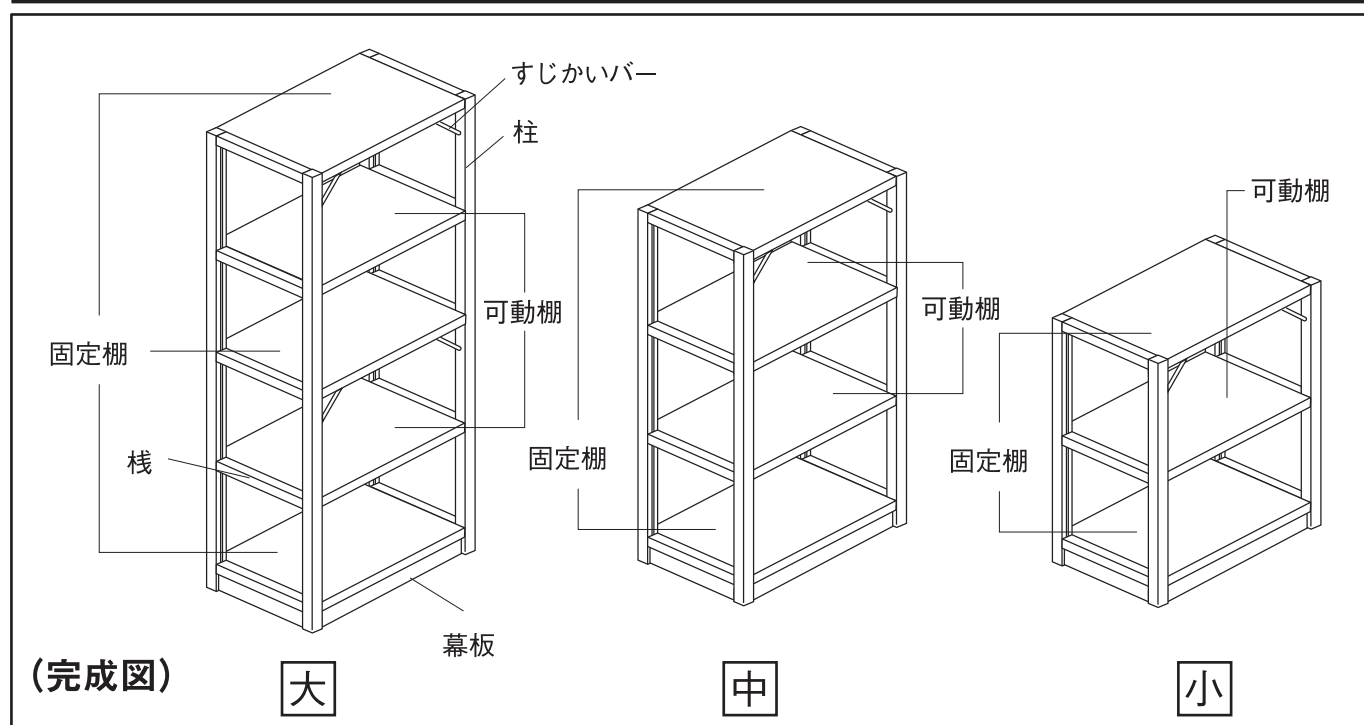
お願い (その他 注意)	
	● 高温（目安：35℃以上）や乾燥した場所（目安：湿度30%以下）で長期間設置しないでください。製品の反りや歪み、割れなどが生じる原因となります。 ● 直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの熱や温風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。 ● 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品がゆがんだり、破損の原因になることがあります。 ● 棚板に直接熱いものや濡れたものを置いたり、ビニール製品を長時間置かないでください。変色したり塗装がはがれる原因となります。 ● お手入れの際はシンナーなどの有機溶剤や漂白剤などを含んだ布等でふかないでください。変色や変形の原因となります。 ● 梱包材は、開封後は居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

パーツリスト

大 中 小 基本セット 共通

①帆立 ×2  (図は大) (図は中・小)	②幕板 ×1 	③固定棚 大×3 中×2 小×2  ※④可動棚とは側面の穴の数が異なります。		
④可動棚 大×2 中×2 小×1  ※③とは側面の穴の数が異なります。	⑤棧 (片穴タイプ) 大×4 中×4 小×2 	⑥棚取付金具 大×8 中×8 小×4 		
フィッティングパーツ				
⑦ボルトA 大×8 中×8 小×8 	⑧ボルトB 大×30 中×24 小×18 	⑨ボルトC 大×8 中×8 小×8 	⑩ダボネジ 大×12 中×8 小×8 	⑪ワッシャー 大×46 中×40 小×34  ※各ボルト⑦・⑧・⑨にセットしてあります。
⑫スプリングワッシャー 大×46 中×40 小×34  ※各ボルト⑦・⑧・⑨にセットしてあります。	⑬すじかいバー 大×4 中×2 小×2 	⑭ボルトD 大×4 中×2 小×2 	⑮六角レンチ (M4) ×1 	⑯六角レンチ (M3) ×1 

各部の名称



組立方法

大 中 小 基本セット 共通

※組み立て手順は 大 中 小 とともに共通です。

イラストは 大 を使用しています。

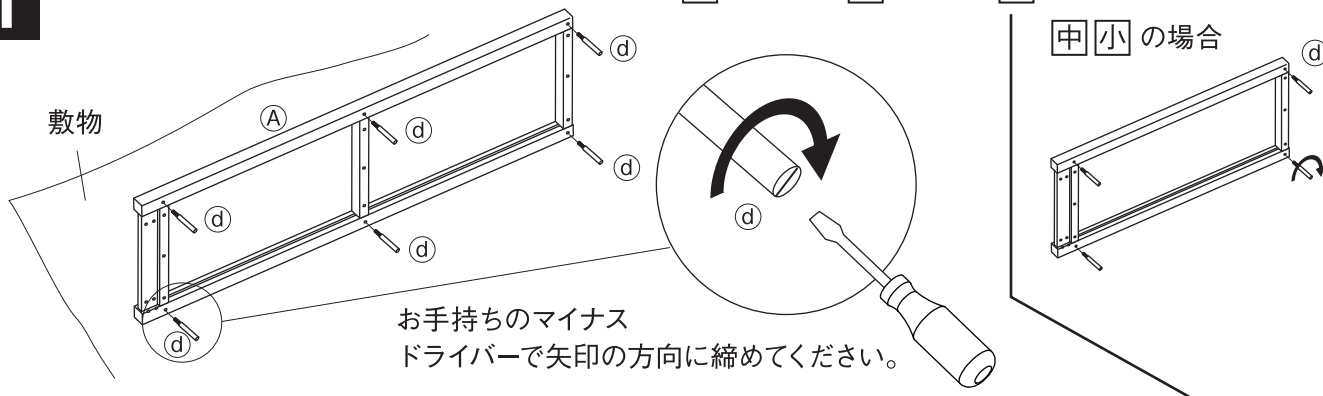


注意

- 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業されると、商品の破損や落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立てには電動工具は使用しないでください。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズがつかないようにご注意ください。

1

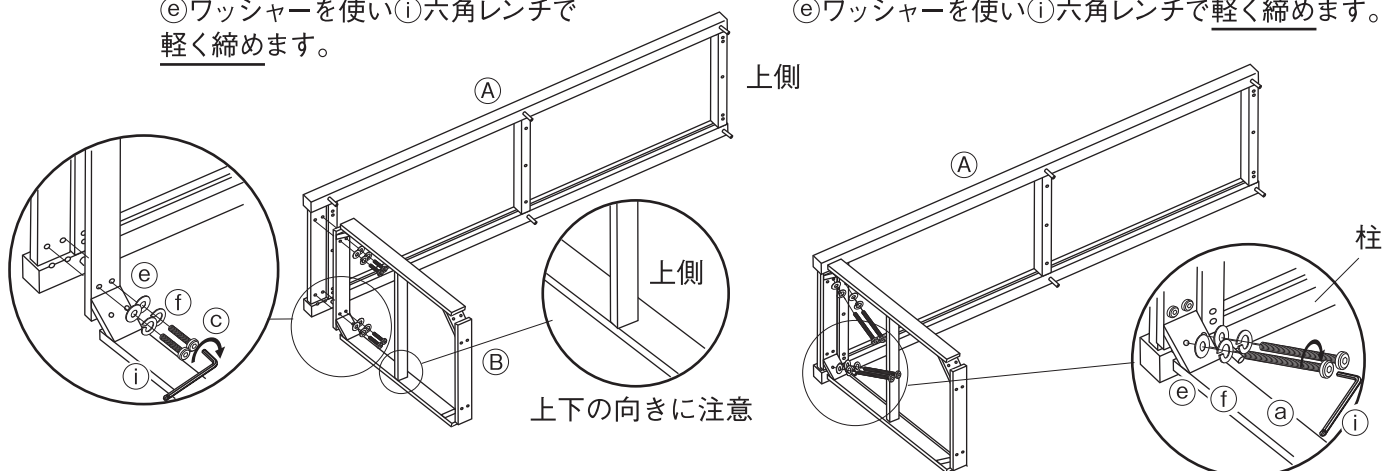
2本ともに①帆立に④ダボネジを取り付けます。(大 12箇所、中 8箇所、小 8箇所)



2

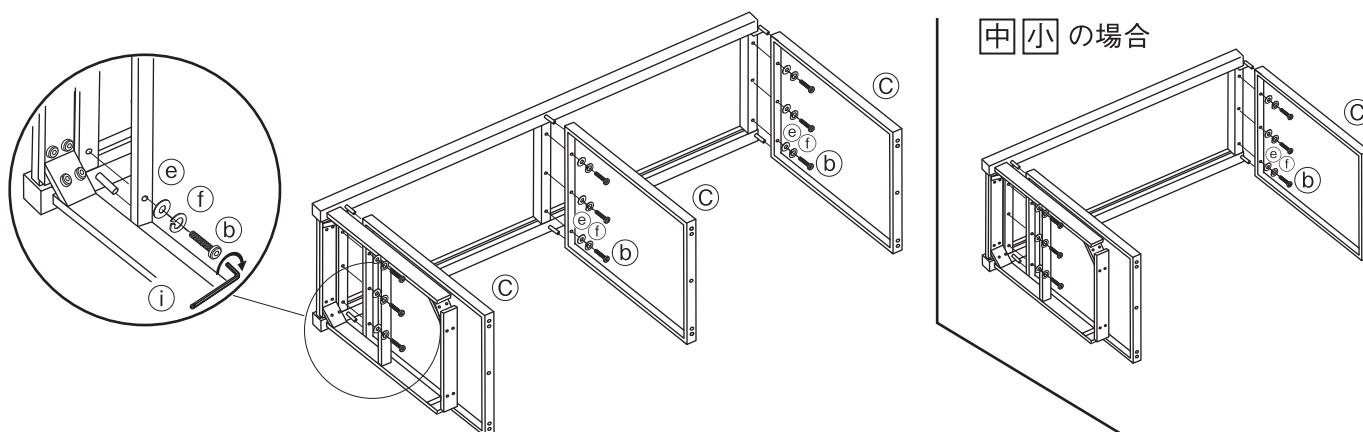
下記①②の順で①帆立に②幕板を取付けます。(幕板には上下方向があります)

- ① ①帆立の穴位置と②幕板の穴位置を合わせ
③ボルトCに、⑥スプリングワッシャー、
⑤ワッシャーを使い①六角レンチで
軽く締めます。
- ② ①帆立の柱の穴位置と②幕板の隅木の穴位置
を合わせ④ボルトAに、⑥スプリングワッシャー、
⑤ワッシャーを使い①六角レンチで軽く締めます。



3

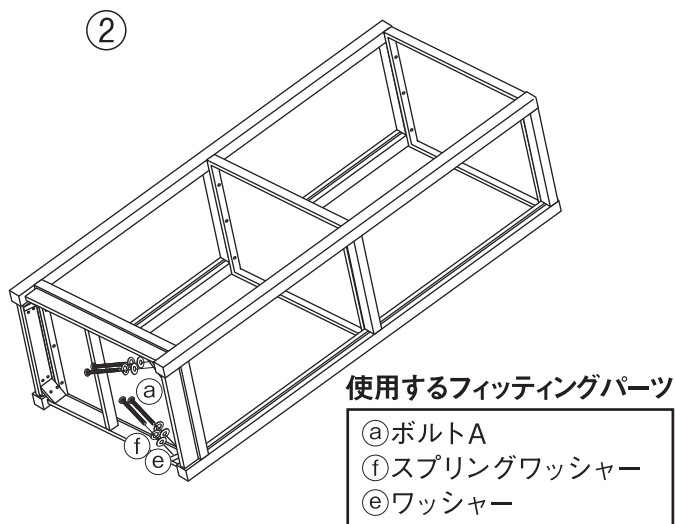
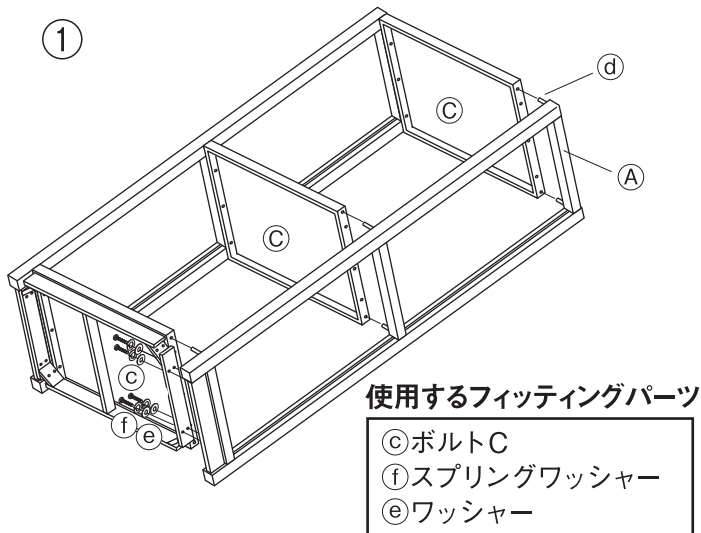
①帆立に取り付けた④ダボネジに合わせて③固定棚を取り付けます。次に⑤ボルトBに⑥スプリングワッシャー、⑤ワッシャーを使い①六角レンチで軽く締めます。



追加セット(別売)を連結する場合は次の工程 4 に進まず、追加セット付属の組立・取扱説明書の工程 5 へ進んでください。

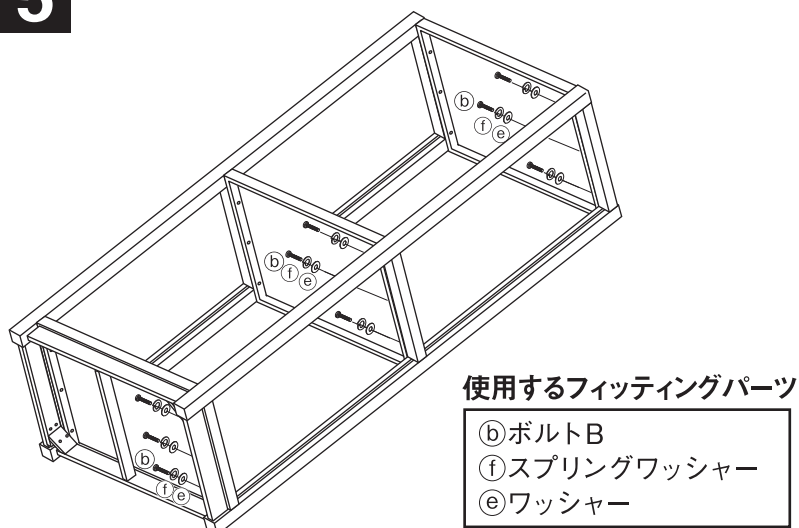
4

- ① もう片方の①帆立についても④ダボネジを③固定棚の穴に合わせて取り付け、②-①と同様の手順で③幕板と①帆立を固定します。
- ② ②-②と同様の手順で③幕板の隅木と、もう片方の①帆立の柱を固定します。

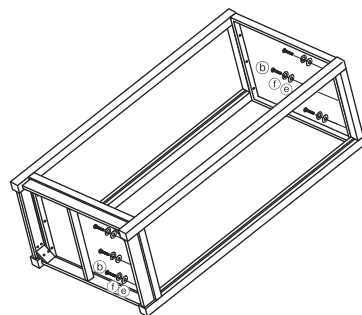


5

- ③と同様の手順で③固定棚と、もう片方の①帆立を固定します。

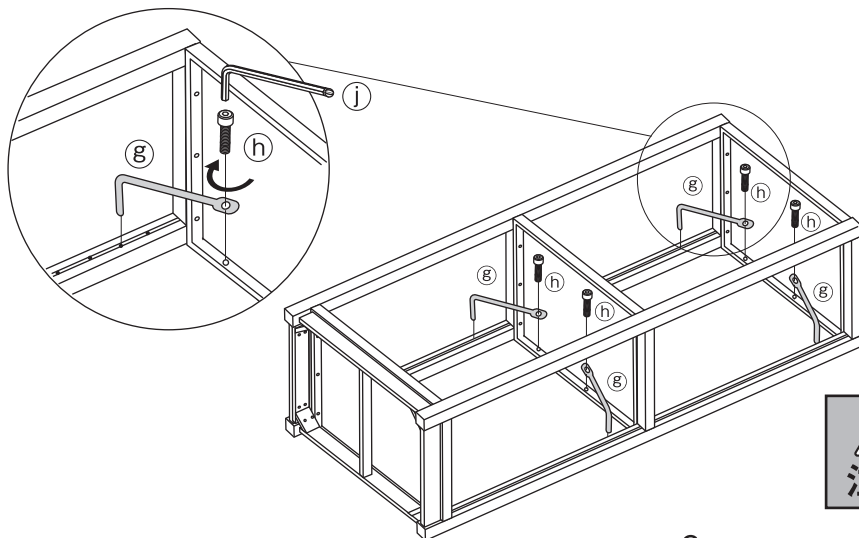


中 小 の場合

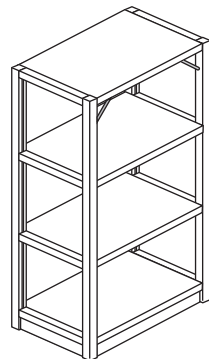


6

- ⑧すじかいバーを下図の位置に取り付けます。(すじかいバーは本体の前後方向どちらでも取り付けできます。) まず⑨ボルトDを⑩六角レンチで軽く締めてから、すじかいバーを本体の穴に入れます。また4ヶ所(中 小 は2ヶ所)すべて、すじかいバーを全体の穴にセットしてから、軽く締めていた全体の⑨ボルトDを⑩六角レンチで締めてください。1ヶ所だけ先にきつく締めると、他の穴位置が合わなくなることがあります。



中 小 の場合
は 2 ヶ 所



すじかいバーは強度を保つために必要なパーツですので、必ず取り付けてください。

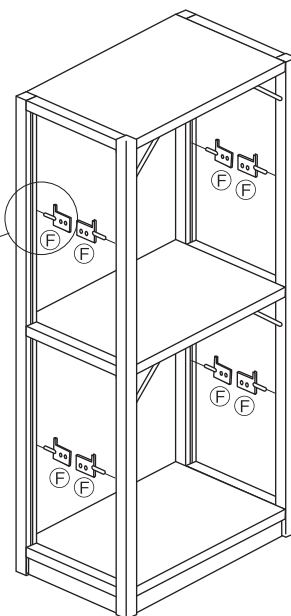
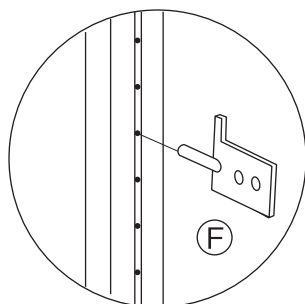
7

手順②～⑥で軽く締めておいた全てのボルトをしっかりと締めてください。

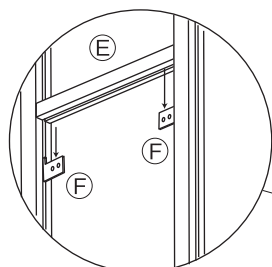
8

下記①、②、③の手順で④可動棚を取付けます。

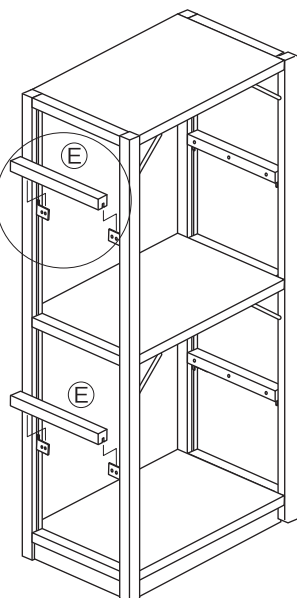
- ① ⑥棚取付金具を④帆立の支柱内側の溝の中の穴に対して差し込みます。
4ヶ所がすべて同じ高さになるようにセットします。



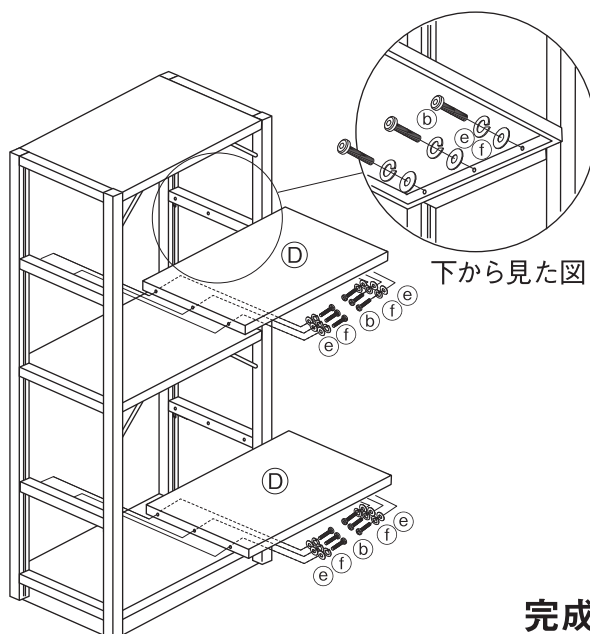
- ② ⑤棧 (片穴タイプ) の溝を⑥棚取付金具にはめてボルト穴位置を合わせます。



下から見た図



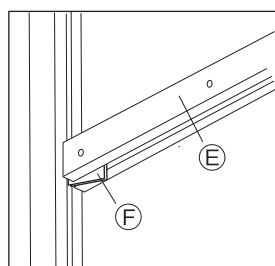
- ③ ④可動棚の内側から⑥ボルトB、⑦スプリングワッシャー、⑧ワッシャーを使い⑨六角レンチで⑤棧 (片穴タイプ) に固定します。(各6箇所)



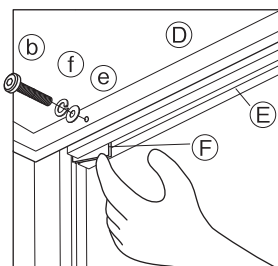
下から見た図

完成

注意：手順②と③の作業について



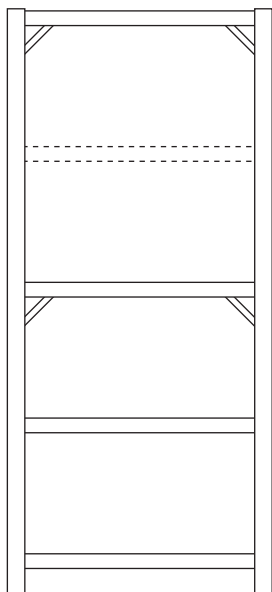
左図のように⑤棧 (片穴タイプ) を取付けた際、⑥棚取付金具が動いてしまう場合は



手で⑥棚取付金具を下から押えながら穴位置を合わせて⑥ボルトB、⑦スプリングワッシャー、⑧ワッシャーを通してください。

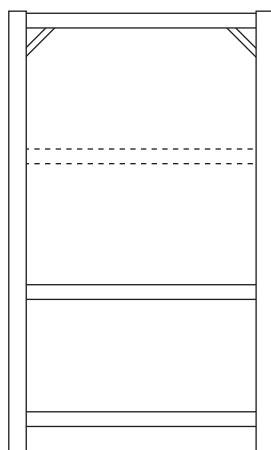
ご使用方法

パーツの必要数について



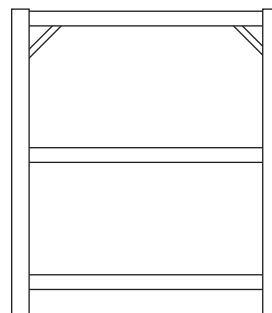
大タイプの場合

棚板：4枚以上必要
(固定棚含む)
すじかいバー：4本必要



中タイプの場合

棚板：3枚以上必要
(固定棚含む)
すじかいバー：2本必要



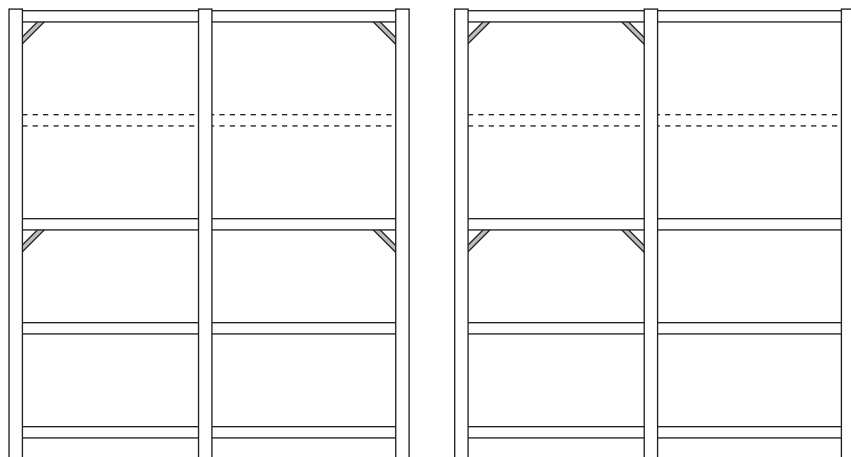
小タイプの場合

棚板：3枚必要
(固定棚含む)
すじかいバー：2本必要

※組み立て位置によっても強度は異なります。必要数量以上でも一部に片寄っていると強度に影響する場合があります。特に間隔を大きく空けると揺れの原因となりますので、設置の際は均等になるようご注意ください。

連結する際の注意

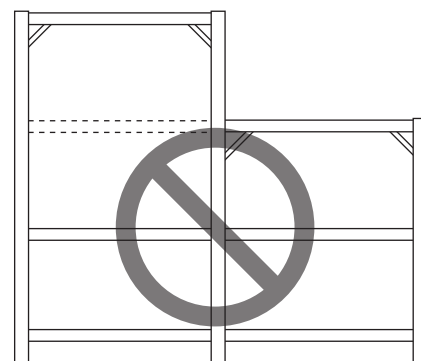
すじかいバーの取り付け位置



連結する際

すじかいバーがハの字になるように取り付けてください。
3連結以上の場合も同様です。

連結できない組み合わせ



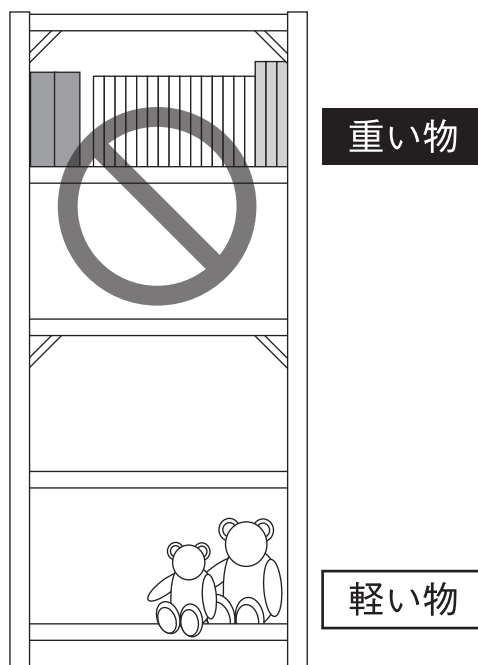
違うサイズでの連結はできません。
同じサイズ（高さ）のみ連結して
ご使用ください。

ご使用方法（つづき）

収納するときの注意

- 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部に重たいものは置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをすることがあります。

不安定になりやすい使い方
（例）



移動について

- 組み立てた状態で動かす場合
 - ①棚板を持って、持ち上げないでください。棚板がはずれてケガや器物破損の原因となります。組み立て後の移動は必ず収納物を取り除いてから2人以上で左右から帆立部分をしっかりと持って移動してください。
 - ②商品を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になることがあります。
- 引越しなどで運ぶ場合
引越しなどで移動する際は、組立前の状態に戻してから運んでください。
パーツが外れて、ケガや商品破損の原因となります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 各部にゆるみやぐらつきがないか定期的に点検し、異常が見られたら使用を中止してください。商品の破損、ケガの原因となります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。硬い布でほこりのあるままでこすると細かなキズがついてかえって逆効果です。通常、やわらかい布での乾拭きで十分です。
- 汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 化学ぞうきんを長時間接触させておくと、変色したり表面がはがれたりすることがありますのでご注意ください。

お手入れ方法（つづき）

金属部のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 金属部には防錆、潤滑油を薄く塗り、やわらかい布で軽くふき取ってください。

ご使用に際して

天然木について

- 本商品は天然木を使用しているため、木目や色合い等、天然木材特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木は下記条件により割れや反りなどが発生することがありますのでご注意ください。
 - ① 直射日光のあたる場所でのご使用はできる限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場所は、カーテンなどでできる限りお避けください。
 - ② 冷暖房器具の近くでのご使用はできる限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてください。
 - ③ 特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れや反りを発生させる原因になります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
ホルムアルデヒドは、シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると、目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気をしてください。



注意

家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。複数の家具を同時に設置した場合は、特に窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようご注意ください。換気効率を上げるため、複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をおすすめします。

- 化学物質に敏感な体質のお客様へ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質は、許容量に個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。
アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談される事をおすすめします。
- 無印良品の家具は梱包内にホルムアルデヒド吸着・分解シート（※）を入れて出荷しています。
（※ホルムアルデヒド吸着・分解シート：アイシン精機（株）との共同開発）
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お客様のお手元に届くまでに少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを入れてあります。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は、効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品 名	オーク材ユニットシェルフ・小・基本セット	オーク材ユニットシェルフ・中・基本セット	オーク材ユニットシェルフ・大・基本セット
製品寸法	幅870×奥行400×高さ830mm	幅870×奥行400×高さ1200mm	幅870×奥行400×高さ1755mm
製品質量	約 17.5 kg	約 23 kg	約 29 kg
用 途	収納家具（シェルフ）		
耐 荷 重	棚板：約 30 kg（※棚全体で均等に荷重をかけた場合）		
全耐荷重	約 100 kg	約 75 kg	約 50 kg
材 質	帆立・棧・幕板：天然木（オーク材） 棚 板：天然木化粧繊維板（オーク材突板）・天然木（オーク材） 表 面 加 工：ラッカー塗装		
原 産 国	中国		

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ



0120-14-6404

受付時間 ■平日 10:00～21:00

■土・日・祝 10:00～18:00